

施設名	出島橋								
所在地	長崎県 長崎市中島川沿								
管理者等	長崎市								
施設種類・分野	道路	橋							
施設概要 (明治期との関連含む)	明治23年(1890)中島川河口に新川口橋が架設された。アメリカから輸入された、錬鉄のピン結合のプラットラス橋であり、明治43年(1910)、木鉄混交橋の旧出島橋が老朽化したために、この新川口橋が移設された。これが現在の出島橋である。当時の長崎の繁栄を示す、長崎市を代表する近代化遺産である。供用中の鉄橋では日本で最古のもので、日本の橋梁技術史上貴重な橋。(文献1より)		 <p style="text-align: right;">文献2より</p>						
築造時期	明治中期		時期詳細	明治23年					
関連人物	—								
関連企業	—								
トピックス (特徴的エピソード)	—								
歴史的な遺産等の指定の有無等	—	選奨土木遺産 (土木学会)	○	文化財 (文化庁)	—	近代化産業遺産 (経産省)	—	世界遺産 (ユネスコ)	—
その他 (関連資料、文献)	文献1:九州の土木遺産 (http://www.jsce.or.jp/branch/seibu/05_heritage/dejima.html) 文献2:土木学会 選奨土木遺産解説シート (http://committeesjsce.or.jp/heritage/node/293)								
管理者等のHP (URL等)	文献1:九州の土木遺産(http://www.jsce.or.jp/branch/seibu/05_heritage/hongou.htm)								